

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

| | | | | |
|-------|--------------|--------|------------|----------|
| 一般会計 | | 事務事業分類 | | 簡易点検 |
| 事務事業名 | 男女共同参画政策関係事業 | | シート番号 | A 一般事務事業 |
| 担当部署名 | 市民人権 | 局 | 男女共同参画推進 | 課 |
| | | 部 | 男女共同参画推進 | 課 |
| | | | 評価責任者(課長名) | 植松 |

Ⅰ. 基本情報

| | | | | | | |
|------|---------|--|--|---|-------------------------|-------------|
| 基本情報 | 1 | 堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け | 政策 | 2 | 誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します | 後期実施計画の位置付け |
| | | | 施策 | 5 | 男女共同参画の推進 | 無 |
| | 2 | 事業開始年度 | 昭和 51 年度 | | 終了(予定)年度 | — 年度 |
| | 3 | 根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等) | 堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例 | | | |
| | 4 | 関連計画 | ・第4期さかい男女共同参画プラン(改定) ・第2次 堺市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画 | | | |
| 5 | 事業実施の経緯 | 昭和50年の国際婦人年を契機に、昭和51年から市民団体の活動を中心に女性のための施策推進が活発に展開されてきた。その後、国の法整備等が進む中、昭和58年3月に堺市婦人問題行動計画(第1期)が策定され、市としての施策推進が始まった。平成14年3月には、堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例を制定し、現在はその基本計画である「第4期さかい男女共同参画プラン(改定)」に基づき、男女共同参画施策を推進している。 | | | | |

Ⅱ. 事業概要

| | | | | |
|------|--------------|--------------------------------|---|--|
| 事業概要 | 6 | 事業の実施主体(誰が実施しているのか。) | <input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 () | |
| | 7 | 事業の対象(誰を、何を対象としているのか) | 市、市民、事業者等 | |
| | 8 | 事業の目的(どのような状況にしたいのか) | 男女共同参画社会の実現に向け、講師派遣や啓発冊子の発行等、市民に対しあらゆる機会を通じ、啓発活動を行うことにより、ジェンダーに敏感な意識を醸成するとともに、地域における男女共同参画をより一層推進する。 | |
| | 9 | 事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど) | ○男女共同参画推進課だより(Windy)の発行 本市で開催した講演会や講座等の実施内容を主な記事とし、それらに関連するテーマの統計データを掲載するとともに、市民グループの活動紹介や、図書、労働関連情報などを掲載 ○オレンジ&パープルリボンキャンペーン 子ども虐待の防止と女性への暴力根絶に向けた各種啓発活動を、子ども青少年局と連携して実施 ○係長級昇任試験受験対象の女性職員のための交流会 女性職員の昇任に対する不安を解消し、昇任試験の受験を促進するための交流及び情報交換の場として、係長級昇任試験受験対象の女性職員と女性役職者との交流会を実施 ○男女共同参画推進講師派遣事業 地域における男女共同参画をより一層推進するため、市民団体などが開催する男女共同参画の学習会などに講師を派遣し、講師謝礼の一部を市が負担 ○DVIについての庁内職員研修 職員を対象としてDVIについての正しい理解や被害者への迅速な対応を学ぶ研修を開催 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () | |
| 10 | 直接実施以外の主な支出先 | | | |

Ⅲ. 投入量

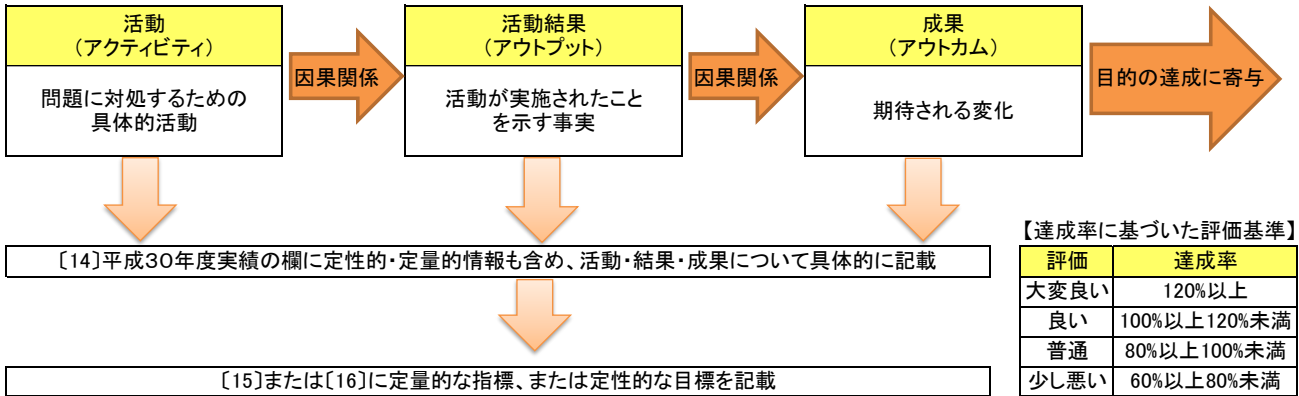
| 項目 | 単位 | H28年度決算 | H29年度決算 | H30年度決算 | R1年度予算 | |
|--------------------|--------------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 事業費 (a) | 千円 | 1,408 | 1,176 | 2,976 | 4,502 | |
| 11 主な事業費内訳 | 男女共同参画推進課だより | 千円 | 281 | 246 | 235 | 291 |
| | オレンジ&パープルリボンキャンペーン | 千円 | 105 | 89 | 70 | 別事業で実施 |
| | 男女共同参画推進講師派遣事業 | 千円 | 97 | 114 | 92 | 240 |
| | 人材養成講座 | 千円 | — | — | — | 262 |
| | 国・府支出金 | 千円 | 154 | 172 | 143 | 559 |
| | 受益者負担金(使用料、手数料等) | 千円 | | | | |
| 12 財源内訳 | 市債 | 千円 | | | | |
| | その他() | 千円 | | | | |
| | 一般財源 | 千円 | 1,254 | 1,004 | 2,833 | 3,943 |
| 12 人件費 (b) | 千円 | 4,920 | 4,920 | 4,920 | 4,860 | |
| 13 総コスト(c)=(a)+(b) | 千円 | 6,328 | 6,096 | 7,896 | 9,362 | |

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

| | | | |
|-------|--------------|-------|-------|
| 事務事業名 | 男女共同参画政策関係事業 | シート番号 | 07-34 |
|-------|--------------|-------|-------|

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

| | | 平成30年度実績 | | | | | | | |
|---------|----|--|-----------------------|---|--------|--------|--------|-------|----|
| 活動実績と成果 | 14 | <p>○男女共同参画推進課だより(Windy)の発行 12月に7,000部発行。第22回さかい男女共同参画週間のオープニング記念講演とワークショップの記事を掲載した。また、「男性にとつての男女共同参画」というテーマで、家事・育児に関するデータや、育休取得経験のある男性や育休取得予定の男性が参加する交流会の取材記事を掲載した。これにより、男女共同参画社会の実現には男性の家事や育児に対する意識改革も必要であることを周知することができた。</p> <p>○オレンジ&パープルリボンキャンペーン 各区民まつりで啓発物を配布した。また、11月のキャンペーン期間中は、堺東駅前・市役所前広場での啓発物の配布、市役所エントランスでのパネル展示、懸垂幕の掲揚、公用車へのリボンマグネット貼付、職員の名札へのバッジの貼付、庁内放送・デジタルサイネージを用いた啓発、堺プレイヤーズと連携した啓発活動等を行った。様々な媒体や機会を利用し、広く市民に啓発することができた。</p> <p>○係長級昇任試験受験対象の女性職員のための交流会 7月に2回に分けて開催し、2日間合計で34人が参加。過去のアンケート結果を分析し、参加者にとってより有意義な内容となるよう改善を図り、昇任試験や係長級に昇任した際の不安軽減につなげることができた。</p> <p>○男女共同参画推進講師派遣事業 7月から1月まで受付、計4件の申込があった。各講座様々なテーマで開催され、4講座合計で150名が参加した。これにより、多くの市民に男女共同参画の意識付けをすることができた。</p> <p>○DVIについての庁内職員研修 6月に研修を2回に分けて開催し、2日間合計で65人が参加。参加した職員の多くは、新たに配属された部署でDV被害者と関わる可能性がある職員で、DVIについての知識の習得や、DV被害者の対応の学習に寄与できた。</p> | | | | | | | |
| | | 15 | 指標名 | 単位 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
| | | | 女性職員交流会の参加者数 | 人 | 目標値 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| | | | | | 実績値 | 34 | 32 | 34 | |
| | | | | | 達成率 | 68% | 64% | 68% | |
| | | 評価 | | | 少し悪い | 少し悪い | 少し悪い | | |
| | | 算出方法・設定根拠など | | 交流会への参加者の合計 | | | | | |
| | | 16 | 指標名 | 単位 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | |
| | | | 講師派遣事業における各学習会の参加率の平均 | % | 目標値 | 70 | 70 | 70 | 70 |
| | | | | | 実績値 | 54 | 53 | 81 | |
| | | | | | 達成率 | 77% | 76% | 116% | |
| | | 評価 | | | 少し悪い | 少し悪い | 良い | | |
| | | 算出方法・設定根拠など | | 各学習会の参加率(参加者数/定員)を合計した値を学習会回数で割り、平均値を算出 | | | | | |

業績の分析

| | | |
|----|--|---|
| 17 | <p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>女性職員交流会は、参加者が前年度よりも増加し、参加者のアンケートでは、ほとんどの参加者が「とてもよかった」、「よかった」と回答しており、昇任試験に対する不安や悩みの払拭に寄与できた。</p> <p>役職者に占める女性職員の割合は微増傾向にあるが、女性の登用をより推進するためには、女性職員への支援や意識改革だけでなく、職場環境の整備や男性の意識改革等も重要である。</p> <p>講師派遣事業は、市民団体の活動支援につなげることができ、各講座の参加者数が一定の水準を満たしたため、目標値を達成することができた。</p> | <p>【分析のチェックポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業の達成度はどうでしたか。 ○ 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。 ○ 資源投入は適切でしたか。 ○ 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。 ○ 事業の有効性は高いですか。低いですか。 |
|----|--|---|